

誘発反応検査装置 Integrity V500

仕 様

販 売 名：誘発反応検査装置 Integrity V500
類 別：機械器具21 内臓機能検査用器具
一 般 的 名 称：聴覚誘発反応測定装置
J M D N コー ド：35747010
医 療 機 器 分 類：管理医療機器 クラスII
特定保守管理医療機器：非該当
修 理 区 分：非特定保守管理医療機器/第2区分
適 用 規 格：JIS T0601-2-40:2005、JIS T0601-1-1:1999、
JIS T0601-1-1:2005、JIS T0601-1-2:2002、
JIS T14971:2003

検査機能

ABR検査
刺 激 音：クリック(100μs)、トーンバースト(500、1000、2000、3000、4000Hz)
マ ス キ ン グ：広帯域ノイズ(気導のみ)
最大出力レベル*：気導 99dBnHL(137dBpeSPL)、骨導59dBnHL(111dBpeFL)
(クリック) ※最大出力レベルは、使用するトランスジューサ、刺激の種類、周波数等の条件により変わります。条件ごとの出力範囲の詳細については、取扱説明書を参照ください。
刺 激 頻 度：7.1～99回/秒(0.1ステップで設定可)

電 極 入 力 部
入力インピーダンス：1.5MΩ以上
感度(記録の直線性)：±10%
周波数特性(入力帯域幅)：30～3000Hz
雑音(ノイズレベル)：5μV以下(入力換算)
弁別比(CMRR)：120dB以上
聴 覚 刺 激 部
刺激レベルの精度：±3.0dB

電 源

電撃に対する保護の形式による分類：内部電源機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部
電源：単3形ニッケル水素充電電池4本

環境条件

使用環境条件 温 度：10～40℃
相 対 湿 度：30～75%(但し、結露のないこと)
気 圧：700～1060hPa
保管環境条件 温 度：-10～70℃
相 対 湿 度：10～100%(但し、結露のないこと)
気 圧：500～1060hPa

大きさ・重さ

本 体：約90(幅)×180(奥行)×30(高さ)mm (突起物含まず) 約250g(本体のみ、電池含まず)

Amplitrode®、Integrity™、Vivolink™は、カナダおよび米国におけるVIVOSONIC Inc.の商標です。
インテル®、Core™は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
Windows®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標です。
本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。

製造元 Vivosonic Inc. リオン株式会社

製造販売元  **リオン株式会社**

本 社・営 業 部	〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41 TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441
東 京 営 業 所	〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8(太陽館ビル) TEL:03-3818-4133 FAX:03-3818-4140
仙 台 営 業 所	〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13 TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535
西日本営業所	〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(横山ビル) TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111
関東リオン(株)	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2 TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885
東海リオン(株)	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル) TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734
九州リオン(株)	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-18 TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

 この製品は当社基準の有害化学物質を含有していない環境にやさしい製品です。
本紙は、環境に配慮した植物油インキを使用しています。

制御/解析用コンピュータ

OS：Windows®7 Professional 64bit SP1 英語版
CPU：インテル®Core™i5プロセッサ、2.60GHz
RAM：4.0GB
HDD：300GB
USB：3個
LCD：15.6インチTFTカラー、1366×768ドット
市販品のため、仕様が変更になる場合があります。

付属品

コンピュータおよびその付属品	1
Amplitrode(アンプリトロード)	1
インサートイヤホン(赤・青)	1
骨導受話器	1
ディスプレイケーブル電極(25個1組)	2
イヤーチップ(3.5mm 14個1組)	1
イヤーチップ(4.0mm 14個1組))	1
イヤーチップ(10mm 50個1組)	1
イヤーチップ(13mm 50個1組))	1
プリッピングペースト	1
イヤホンアダプタセット	1
イヤホンアダプタ用イヤーチップセット	1
ネックストラップ	1
ショルダーストラップ(2本1組)	1
キャリングケース	1
充電器・単3形ニッケル水素充電電池(4本入)セット	1
単3形ニッケル水素充電電池(4本1組)	1
インサートイヤホン用校正データCD	1
骨導受話器用校正データCD	1
リカバリーメディア	1
ライセンス証明書	1

別売品

電子カルテツール コピーソフト DF-81

本製品は、電波法に基づく「2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム」の無線設備として、工事設計の認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

医療機器認証番号 224AABZX00194000

<http://www.rion.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は・・・



Integrity V500

誘発反応検査装置
Integrity V500

■ 覚醒時でも測定可能なABR検査装置



聴覚スクリーニング後の
精密検査に最適

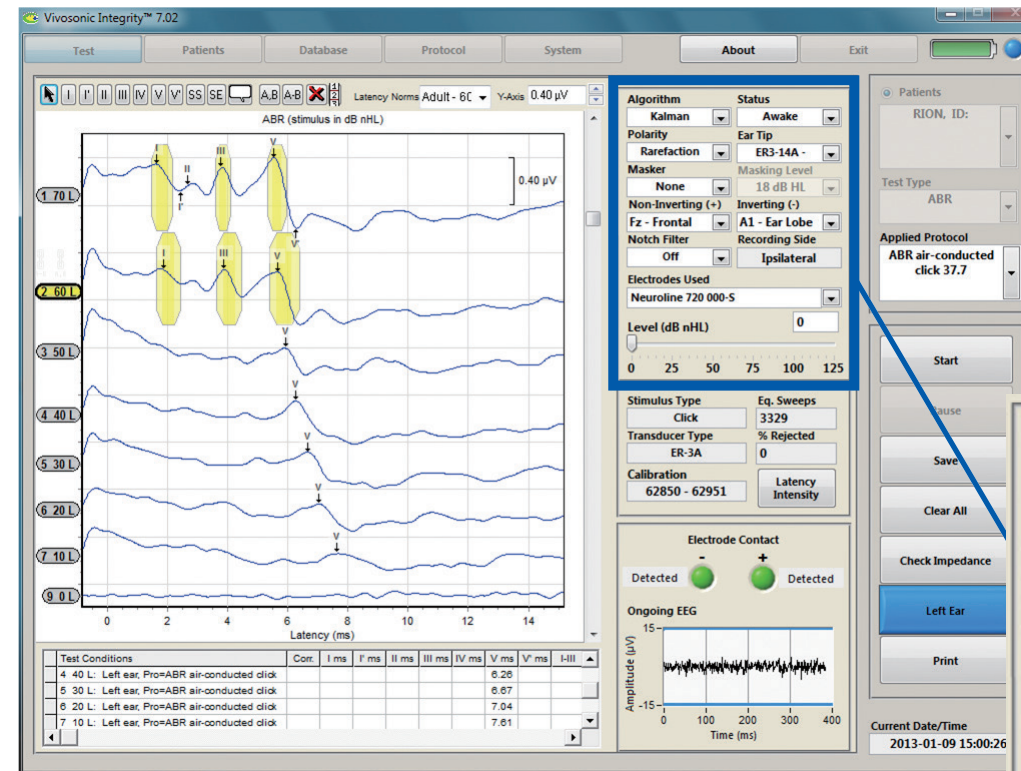
カルマンフィルタを用いた
信号処理アルゴリズムを採用

入眠不要で
検査時間の短縮を実現

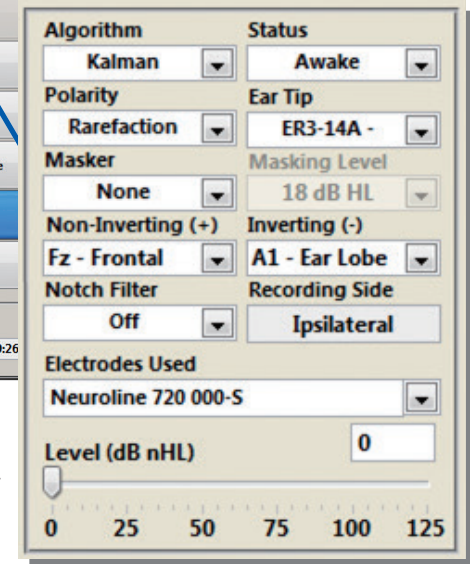
覚醒状態でのABR測定が可能。
聴覚スクリーニング後の精密検査や
人工内耳適応前の確定診断に。

検査画面

▼ 画面例



▼ アルゴリズム、刺激の極性、被検者の意識状態等、検査の詳細設定が行えます。



特長

- Kalman Weighted Averagingと呼ばれる適応信号処理アルゴリズムを採用しているため、筋肉や眼球運動に起因するアーチファクトの影響を受けにくく、覚醒状態での測定が可能です。
- 波形処理方法は、「加算平均」と、「Kalman Weighted Averaging」の2種から選択できます。
- Amplitrode® (プリアンプ内蔵電極ケーブル)を採用。脳波を電極付近で増幅するため、電極からVivoLink (本体)の間に発生するさまざまな背景ノイズの影響を低減します。
- 短時間でS/N比の良い波形が得られます。
- 刺激音はクリックおよびトーンバーストの2種から選択できます。インサートイヤホンのほか、骨導受話器も標準付属しています。
- 本体のVivoLinkは充電電池駆動であり、制御/解析用コンピュータとの接続はワイヤレス通信仕様であるため、外来ノイズの影響も低減されます。そのため、特にシールドルームは必要とせず、病棟などでも測定することが可能です。

Kalman Weighted Averaging

筋原性のアーチファクトが少ない応答信号を、より多く重み付けする信号処理アルゴリズム。全ての応答信号を取り入れ平均化処理するため、より効率的な測定が可能となっています。

- 潜時のマーキングやコメントを測定中に入力することができます。
- UCLA、Vanderbilt University、Boys Town National Research Hospitalで研究された年齢ごとの潜時-強度データが表示できます。
- グラフエリアの拡大表示、レポート作成、印刷などができます。
- 患者情報や検査結果を保存、管理できます。
- 電子カルテツール コピーソフト (DF-81)により、検査結果画像を電子カルテに取り込むことができます。(英文表記)

※印刷用プリンタ、DF-81については、別途お問い合わせ下さい。

さまざまな測定スタイルに対応



乳児の場合

母親に抱かせながら測定できます。



幼児の場合

遊ばせながら測定できます。



成人の場合

測定時の体勢に制約がないので、心理的負担が軽減されます。

接続イメージ

制御/解析用コンピュータ



ワイヤレス通信

骨導受話器



インサートイヤホン



or

VivoLink™

本体。充電電池駆動。



聴覚刺激

Amplitrode®

プリアンプ内蔵電極ケーブル。
プリアンプ内蔵により背景ノイズの影響を低減。

